

人材確保と、技術を持った 人づくりの施策は

人材育成に対する補助、次年度から

質問 格差社会の象徴として非正規雇用の問題があり、未婚・少子化などにもつながってきている。確かな技術と安心して働ける環境が、町が推進する企業誘致にもつながるのでは。

答弁 町が考える企業誘致・既存企業の支援を総合的に進めるためには、就職・就業希望者や離職者のための就業支援が企業誘致の際、人材確保につながる制度として必要です。

企業誘致に何うと、「人材を確保できるか」との質問があります。土地の単価を下げ進出してもらうことが第一条件ですが、人材確保に配慮することも大事な要素だと思っております。

職業訓練などで確かな技術を習得し、自信を持つて就職できる環境づくりや、既存企業社員の大学院などへの就学を幅広く人材育成と考え、学費の一部を補助したいと考えています。

実施時期を平成21年度

に開始できるように準備を進めていますが、このことで企業誘致が進むものと、大きな期待を寄せています。

○その他の質問事項
・原材料の高騰で、疲弊する町内産業への支援について



小池久長 議員



土地開発公社所有の「平岡・烏帽子用地」

公社所有の土地を 買い取る考えは

時期を見ながら決断する

質問 債務保証している土地開発公社へ、昨年度支援しているが、今年度の状況は。町として買い取る考えは。

的に面倒をみなければならない、その決断も時期を見ながら行います。今は土地開発公社に対して自助努力をしながら極力町からの支援に頼らないよう指導をしています。烏帽子の公社保有地を取得した場合は、マレット場に活用も可能ですが具体的な構想は持ってありません。ご提案の施設についても一つの選択肢と考えます。

答弁 借入金額は18億300万円で、昨年の借り入れ利息は2200万円が町が支援をしました。販売状況については、引き合いが数件あるように聞いていますが、契約にはいたってはおりません。

今後の金利上昇が気がかりですが、昨年と同じ金利水準ならば本年度、町が支援する場合は2300万円となります。近い将来には町が全面的に面倒をみなければならない、その決断も時期を見ながら行います。

○その他の質問事項
・商標登録について

今後は自助努力をしながら極力町からの支援に頼らないよう指導をしています。烏帽子の公社保有地を取得した場合は、マレット場に活用も可能ですが具体的な構想は持ってありません。ご提案の施設についても一つの選択肢と考えます。



五味 滋 議員